

令和7年度
教育課程特例校における特別の教育課程
【実施状況報告】

池田市立 緑丘小学校

1. 概要

池田市では平成16年3月に構造改革特別区域計画の認定を受け、「教育のまち池田」特区に取り組んでまいりました。市立小学校全学年に「英語活動」を教科として導入（全学年年間35時間）し、平成18年度より全小学校で実施してきました。

平成20年7月より「構造改革特別区域研究開発学校」規制の特例措置が全国展開されたことにより、本市の特区認定は取り消され、文部科学省の「教育課程特例校」指定に移行し、これまでの特区内容の教育課程を継続実施しています。

平成25年度に「教育課程特例校」の実施期間の終了を迎えましたが、平成26年度以降も継続を申請し、1～4年生における「英語活動」の授業を実施しました。

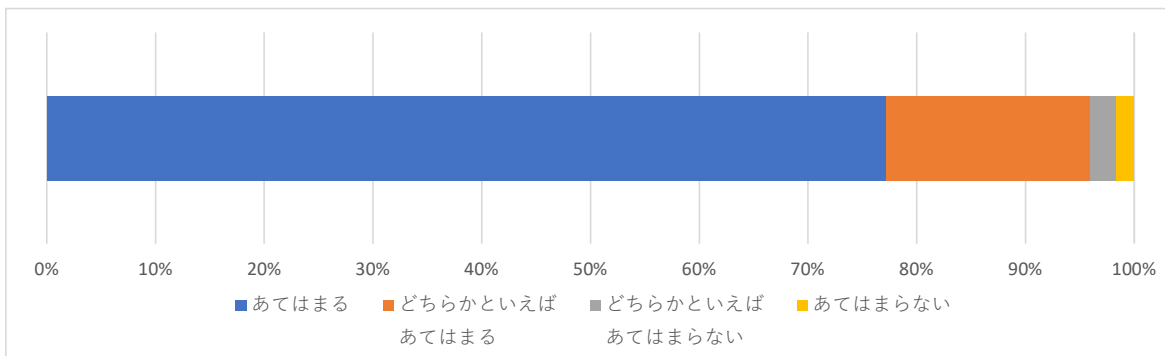
新学習指導要領への移行に伴い、「英語活動」は引き続き1・2年生で実施し、幼稚園、小・中・義務教育学校での継続的な英語学習をすすめています。

この1・2年生の「英語活動」は生活科の時間を活用して年間15時間実施しています。内容としては主に英語のリズムや音に慣れ親しむ活動を重点にし、挨拶や動作、身の回りのものを表す単語を題材にした活動を取り入れています。早期の段階から英語に触れることで、ことばや文化に対する関心を高め、正しく理解し、国際社会で生きる力を育成することをねらいとしています。中学年からの外国語活動、高学年からの外国語科への学びの連続性を意識して指導にあたっています。

2. 児童アンケートの結果

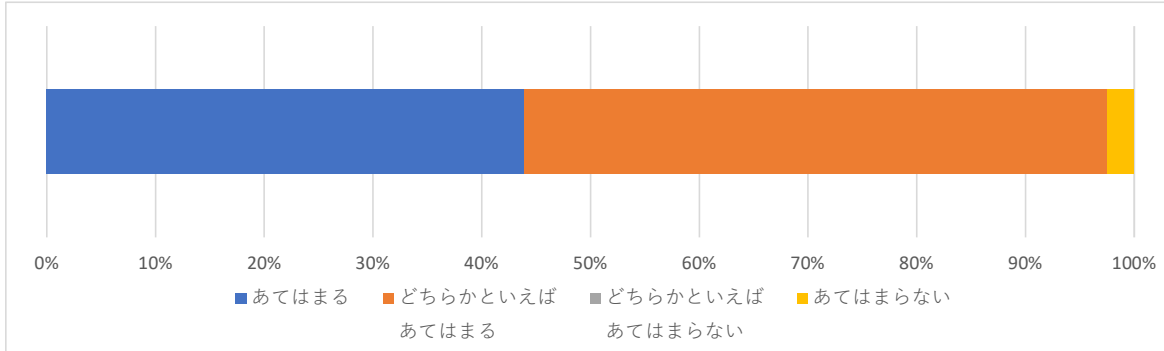
① 英語の勉強は好きだ。

| | あてはまる | どちらかといえばあてはまる | どちらかといえばあてはまらない | あてはまらない |
|-----|-------|---------------|-----------------|---------|
| 1年生 | 50 | 8 | 1 | 1 |
| 2年生 | 45 | 15 | 2 | 1 |
| 合計 | 95 | 23 | 3 | 2 |



② 英語の授業はよくわかる。

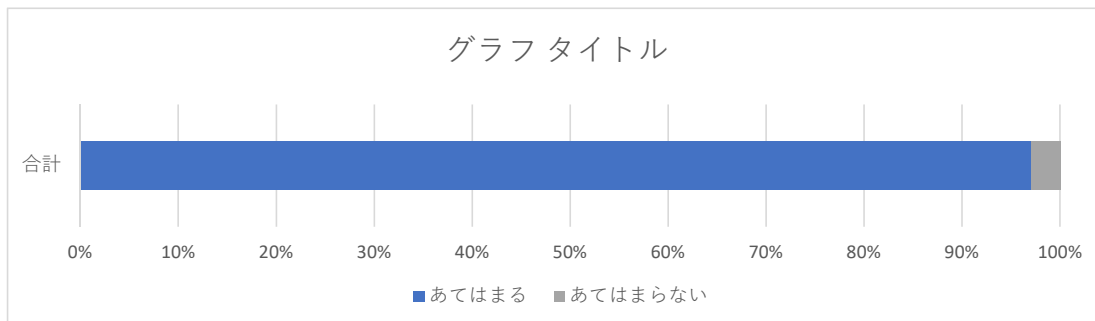
| | あてはまる | どちらかといえば あてはまる | どちらかといえば あてはまらない | あてはまらない |
|-----|-------|-------------------|---------------------|---------|
| 1年生 | 36 | 22 | 0 | 2 |
| 2年生 | 18 | 44 | 0 | 1 |
| 合計 | 54 | 66 | 0 | 3 |



3. 保護者アンケートの結果

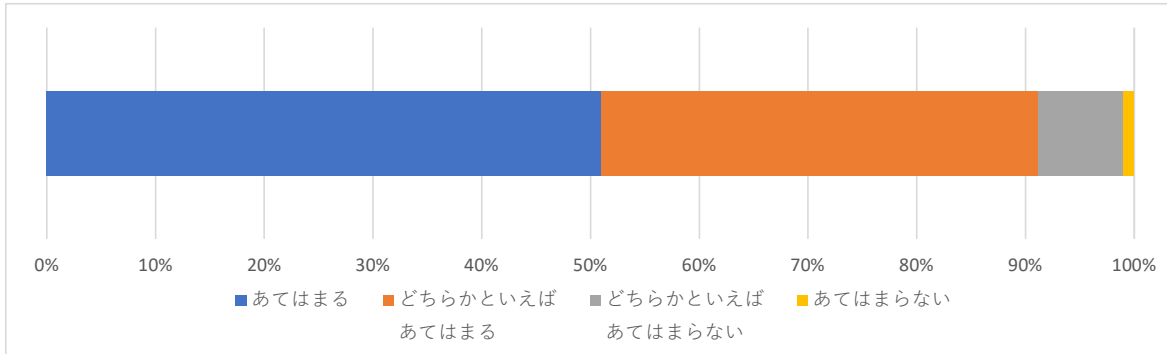
① 池田市では小学校1年生から英語の授業をしていることを知っていますか。

| | あてはまる | あてはまらない |
|----|-------|---------|
| 合計 | 98 | 3 |



② 子どもは英語の授業を楽しんでいると思いますか。

| | あてはまる | どちらかといえば あてはまる | どちらかといえば あてはまらない | あてはまらない |
|----|-------|-------------------|---------------------|---------|
| 合計 | 52 | 41 | 8 | 1 |



4. 学校関係者からの意見

- ・外国語活動の時間だけでなく、休み時間や他の活動の時にALTとのコミュニケーションをとっていることで、伝えたいことを伝えられるという自信につながっている。
- ・高学年になっても、楽しみながら外国語の授業を受けている姿を見ると、低学年からの英語学習の積み重ねを感じる。
- ・校内に子どもたちが英語に興味を持つような英語の掲示版が設置され、子どもたちが日常的に英語に親しむ環境づくりがなされていた。

5. 今後に向けて

- ・今年度、外国の方に日本の文化を紹介し、実際にふれあう機会があった。低学年の時から子どもたちが様々な国の人とコミュニケーションをとる場づくりを設定していきたい。